

# 樹木 (葉っぱ)

## ビノキ

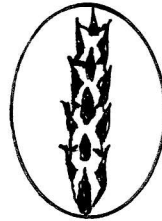
(ビノキ科ビノキ属)

樹皮はスギより多少赤みの強い茶色で、縦にやや粗く裂ける。葉はうろこのような鱗片の気孔線)で見わける。ビノキの鱗片は長さ2~3mm、先端は尖らない、裏面は淡緑色で白色の気孔線がY字形にある。球果は直径1cmほどの球形、革質で中に光沢のある種子がある。日本の針葉樹のなかで、ひとつも評価の高い樹種の一つ。法隆寺のビノキ造りが有名。木曾の五木は、ビノキ、サワラ、コウヤマキ、ネズコとアス(明日)はビノキになるうという意味からアスナロ(青森のビバ林は変種ビノキアスナロ)



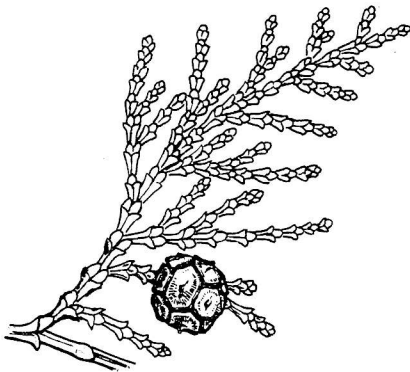
ビノキ

Y字形の白い  
気孔線



サワラ

X字形の白い  
気孔線



ビノキ



アスナロ

W字形の白い  
気孔線

半緑針葉樹  
葉の形 : 鱗状葉